

様式4

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 姫路港広畠地区岸壁（-14m）等施工検討業務
- 2 所属事務所 近畿地方整備局 神戸港湾事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年7月16日
- 5 選定通知日 令和7年8月6日

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選 定 さ れ な か つ た 理 由
(一社) 水底質浄化技術協会	○	
(一財) 港湾空港総合技術センター	○	

(備考) 1 「選定の有無」の欄には、選定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
 2 「選定されなかった理由」の欄には、非選定通知書と同様の内容を記載する。

様式5

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 姫路港広畠地区岸壁（-14m）等施工検討業務
- 2 所属事務所 近畿地方整備局 神戸港湾事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年7月16日
- 5 選定通知日 令和7年8月6日
- 6 特定通知日 令和7年9月26日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(一社) 水底質浄化技術協会	○	
(一財) 港湾空港総合技術センター	×	技術提案書を特定するための評価基準に従い総合的に評価した結果、当局の要求する要件を満たしていたが、「有益な代替案」、「重要事項の指摘と重要事項の指摘に対する対応」、「評価テーマ1的確性」、「評価テーマ1実現性」及び「評価テーマ2実現性」において他社が優位であったため

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
- 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかつた場合には「×」と記載すること。
- 3 標準プロポーザルの場合は「4 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

[標準様式例5-1](土木関係建設コンサルタント業務等の場合)

建設コンサルタント等指名業者選定・技術提案提出要請者選定資料(公募型・簡易公募型)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 業務名 | 姫路港広畠地区岸壁(-14m)等施工検討業務 |
| 2. 所属事務所 | 近畿地方整備局 神戸港湾事務所 |
| 3. 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4. 公示日 | 令和7年7月16日 |
| 5. 指名(選定)通知日 | 令和7年8月6日 |

プロポーザル評価表

1. 業務名
2. 所属事務所
3. 方式
4. 技術提案書の提出要請日または選定通知日
5. 特定通知日
- 姫路港広畠地区岸壁（-14m）等施工検討業務
近畿地方整備局 神戸港湾事務所
簡易公募型プロポーザル方式
令和7年8月6日
令和7年9月26日

評価項目	評価の着目点	評価の ウェイト	1	2	
			(一社) 水底質浄化技術協会		
			点数	点数	
予定技術者	【競争参加資格】技術者資格等、その専門分野の内容	9	9.0	9.0	
	【複数資格】技術者資格等、その専門分野の内容	3	0.0	0.0	
	同種又は類似業務等の実績の内容	24	24.0	24.0	
	平均業務成績点	36	30.5	32.5	
	技術者表彰、業務表彰経験の有無	18	0.0	0.0	
小計		90	63.5	65.5	
実施方針 実施フロー 工程表 その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度	24	24.0	
	実施手順	実施フローの妥当性	18	10.8	
	工程計画	工程計画の妥当性	18	10.8	
	その他	有益な代替案、重要事項の指摘と指摘に対する対応の提案	10	6.0	
特定テーマに対する技術提案	特定テーマ1	的確性	与条件との整合性	20.5	
		業務遂行にかかる有効性	24.3	16.8	
	特定テーマ2	実現性	説得力	19.1	
		提案内容の裏付け	16.1	13.2	
	特定テーマ1	的確性	与条件との整合性	16.8	
		業務遂行にかかる有効性	16.8	16.8	
	特定テーマ2	実現性	説得力	16.1	
		提案内容の裏付け	16.1	13.2	
小計		270	201.4	171.6	
実施方針と特定テーマに対する評価の配点に対する割合			適	適	
合計		360	264.9	237.1	
参考見積	提案内容と見積り内容の整合性		適	適	